

(社)北海道臨床工学技士会ニュース

NO. 75

ホームページ <http://hcea.umin.ac.jp>事務局 hacet-office@umin.ac.jp

発行人：真下 泰

〒004-8618

札幌市厚別区厚別中央2条6丁目

札幌社会保険総合病院 ME部

TEL 011-893-3000

FAX 011-893-4001

巻頭言

(社)北海道臨床工学技士会会長 真下泰

2007年度を新たな気持ちで迎え、本年度が会員皆様にとっても、当会にとっても良い年度になることを願っております。また、日ごろより当会の活動に対しまして格別のご指導、ご支援を賜っております関係各位の皆さまに深く感謝申し上げます。

さて医療を取り巻く環境が、急激にしかも予想をはるかに超えて大きく変貌していきました。医療の現場に経済効率と市場の競争原理が導入され、適正な医療さえも保障しない診療報酬の引き下げがあり、国民皆保険制度も脅かされてきております。その中で我々臨床工学技士に課せられた使命のひとつに「医療の安全を確保すること」があることは昨年来より謳わせていただいております。今一度、「医療の安全の確保に自分たちがどの様にかかわっていけるか？また、その方向性を示すことが出来るか？」を考えてください。我々は臨床における医療機器関連の安全性を確保するマンパワーとなり、医療の安全の確保、質の向上につとめ、医療機器の安全管理者としての責任を遂行することにあります。改正医療法により4月から病院等に「医療機器安全管理責任者」を配置しなくてはならなくなり、益々その責任が重みを増してくると思います。技士会としてもそのための「個々のスキルアップと技術の研鑽」

を重点に、教育、研修システムの構築を充実していきたいと思っております。今後、われわれ臨床工学技士の業務も見直されると思っております。そして時代にマッチしたものにしていかなければなりません。そのためにも組織率の向上も重要であります。ぜひとも全ての臨床工学技士が技士会に加入していただけることを願います。

また、道内に養成校が一校増え4校になりました。学生指導および新人教育も重要な課題となります。教育現場と臨床現場は違うものということは皆さんも認識されていることと思っております。「スキルアップと新人教育」という問題を教育委員会、安全管理委員会を中心に会員の幅広い意見を反映させながら、国や道の政策に整合性をもたせた内容で取り組みたいと思ひそのギャップをどのように埋めていくかも現場・養成校・技士会と一緒に考えていきたいと思っております。

最後に、われわれは自分の職業に誇りを持ち、自分たちがその第一歩を踏み出さなければ一体誰がやってくれるのかという信念をもち、日々の業務に邁進していかなければなりません。今後も皆様の一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

平成19年度(社)北海道臨床工学技士会総会

下記日程で、平成19年度(社)北海道臨床工学技士会総会が開催されます。会員の皆様におかれましては時節柄何かとご多忙とは存じますが、多数出席賜りますようお願い申し上げます。また当日は最近問い合わせの多い、「医療機器安全管理責任者」に関する講演も予定されております。こちらをあわせてご参加いただければと思います。なお出欠および委任は同封のはがきにて、6月15日(金)必着で必ず返送、総会当日はこの議案書(技士会ニュースNo.75)を持参してください。

会期 2007(平成19)年6月24日(日) 13:30～
 会場 札幌市教育文化会館 研修室 301
 札幌市中央区北1条西13丁目
 TEL. 011-271-5821 FAX. 011-271-1916

総会式次第

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 議長団選任(議長および書記、議事録署名人選出)
4. 資格審査報告
5. 総会設立宣言
6. 審議事項
 - 第1号議案 平成18年度事業および収支決算報告承認の件
 - 第2号議案 平成18年度監査報告
 - 第3号議案 平成19年度事業計画案承認の件
 - 第4号議案 平成19年度収支予算案承認の件
 - 第5号議案 執行部提出議案
7. 議長団解任
8. 閉会の挨拶

審議事項

第1号議案 平成18年度事業および収支決算報告承認の件

1. 学術委員会報告

- ・平成18年7月9日(日)第1回血液浄化セミナー開催(札幌市教育文化会館)。
- ・平成19年1月28日(日)心電図セミナー「誰にでもよくわかる心電図」(初級コース)開催(札幌コンベンションセンター)。
- ・平成19年3月18日(日)体外循環基礎セミナー(日本体外循環技術医学会 北海道地方会と共催)開催(札幌コンベンションセンター)。

2. 広報委員会報告

- ・技士会ニュース 計6回発行済み。
- ・会誌 例年より学術大会の開催が遅かったため、5月末か6月中旬の発行予定。
- ・ホームページ 約40回のメジャーアップデート。
- ・メーリングリストメンバー登録 80名

3. 安全委員会報告

- ・平成18年7月22日(土)電気メス安全セミナー(後援 小林メディカル)(アートホテルズ札幌)開催。
- ・平成19年2月18日(日)第1回医療安全セミナー(共催 テルモ株式会社)(札幌コンベンションセンター)開催。
- ・技士会ホームページの安全委員会のページへ、各施設の医療機器操作法や安全に関するマニュアルおよび、第1回医療安全セミナーの講師陣から提供して頂いたプレゼンテーションファイルを会員や参加者の参考のために掲載。

4. 渉外委員会報告

- ・北海道医療技術者団体連絡協議会定例理事会
- ・北海道医療技術者団体連絡協議会パネル展
- ・北海道東北臨床工学技士連絡協議会。
- ・北海道医師会新年交礼会
- ・北海道医師会懇談会
- ・日本の医療を守る道民協議会
- ・その他、関連団体との協議 など

5.臨床実習指導者委員会報告

- ・北海道内での臨床実習の内容について検討し、出来るだけ統一した内容にて学生を受け入れることが出来るように検討する。
- ・委員会の開催については、平成18年11月20日(月)、平成19年2月16日(金)、3月26日(月)の3回実施。
- ・来年度へ向けて、臨床実習指導指針の原案を作成

6.事務局報告

- ・平成18年度(平成18年4月1日～3月31日現在)の会員数と入退会者数動向(5頁資料参照)
正会員数574名、賛助会員37社、賛助団体5社、入会正会員47名。
退会正会員16名、連絡不能者2名、復帰者5名。
- ・北海道臨床工学技士会会員登録受付完了通知書の配布。
- ・北海道臨床工学技士会会員の登録内容確認用紙の配布と回収。
回収率 83% であった。
回収された登録内容により、データベースの会員情報の修正を行った。
- ・北海道臨床工学技士会ホームページにて、求人情報の掲載。
- ・臨床工学技士養成校への入会案内。
- ・北海道臨床工学技士会 技士会表彰(3 養成学校の卒業生に対して)。

7.財務委員会報告 平成18年度収支決算報告

- ・平成18年度収支計算書(4頁資料参照)
- ・会費状況(5頁資料参照)
- ・貸借対照表(5頁資料参照)

第2号議案 平成18年度監査報告

第3号議案 平成19年度事業計画案承認の件

1.学術委員会報告

社団法人北海道臨床工学技士会学術委員会 平成19年度事業計画案(5頁資料)参照。

2.広報委員会報告

- ・技士会ニュースを年6回発行(奇数月)および、メーカ広告の掲載。
- ・機関誌の年1回発行。
- ・ホームページの更新。
- ・メーリングリストメンバー登録者数増加への啓蒙。
- ・北海道臨床工学技士会についてのマスメディアへの宣伝。

3.安全委員会報告

- ・引き続き、(社)北海道臨床工学技士会ホームページの安全委員会のページへ各施設から提供された有用なマニュアルを掲載し内容の充実を図る。
- ・電気メス安全セミナーの開催
- ・第2回 医療安全セミナーの開催

4.事務局報告

- ・北海道臨床工学技士会 会員登録受付完了通知書の配布。
- ・北海道臨床工学技士会ホームページにて、求人情報の掲載。
- ・臨床工学技士養成校への入会案内。
- ・北海道臨床工学技士会の会員証の作成と発行に関して、有用な使用法・必要性など含め再検討したい。

5.渉外

- ・北海道医療技術者団体連絡協議会定例理事会
- ・北海道医療技術者団体連絡協議会パネル展
- ・北海道東北臨床工学技士連絡協議会。
- ・北海道医師会新年交礼会
- ・北海道医師会懇談会
- ・日本の医療を守る道民協議会
- ・その他、関連団体との協議 など

5.臨床実習指導者委員会報告

臨床指導指針の原案についての評価を実施し、技士会としての道内での臨床実習に関する指針を作成予定

第4号議案 平成19年度収支予算案承認の件

平成19年度収支予算書 6頁資料にて報告。

第5号議案 執行部提出議案

- ・外部理事推薦について
外部理事の 倉田 聡 氏が死去されたため、後任の外部理事を選出しなければならない。

平成18年度 一般会計収支計算書
平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

(収入の部)

(単位:円)

科	目	内容	予算額 (A)	実績額 (B)	比率 (B)/(A)	差異 (B)-(A)
大科目	中科目					
基本財産運用収入			0	¥346		△ 346
入会金収入			0	0		
	入会金収入		0	0		
会費収入			3,750,000	2,895,000	77.2%	▲ 855,000
	正会員会費収入		3,250,000	2,505,000	77.1%	▲ 745,000
	賛助会員会費収入		500,000	390,000	78.0%	▲ 110,000
事業収入			3,660,000	3,515,500	96.1%	▲ 144,500
		参加費	2,310,000	1,899,000	82.2%	▲ 411,000
		広告料	1,150,000	545,000	47.4%	▲ 605,000
		その他	200,000	10,000	5.0%	▲ 190,000
雑収入			1,500	2,600	173.3%	△ 1,100
	受取利息		1,500	0	0.0%	▲ 1,500
	雑収入		0	2,600		△ 2,600
当期収入小計 (A)			7,411,500	6,413,446	86.5%	▲ 998,054
前期繰越収支差額			3,817,146	3,817,146	100.0%	△ 0
収入合計額 (B)			11,228,646	10,230,592	91.1%	▲ 998,054

(支出の部)

科	目	内容	予算額 (A)	実績額 (B)	比率 (A)/(B)	差異 (A)-(B)
大科目	中科目					
事業費			6,315,000	5,508,422	87.2%	△ 806,578
	臨時雇上賃金		240,000	103,660	43.2%	△ 136,340
	福利厚生費		165,000	185,840	112.6%	▲ 20,840
	旅費交通費		440,000	1,031,651	234.5%	▲ 591,651
	通信運搬費		520,000	419,354	80.6%	△ 100,646
	什器備品費		140,000	86,170	61.6%	△ 53,830
	消耗品費		170,000	20,794	12.2%	△ 149,206
	印刷製本費		2,790,000	1,282,043	46.0%	△ 1,507,957
	賃借料		605,000	594,975	98.3%	△ 10,025
	諸謝金		1,110,000	754,328	68.0%	△ 355,672
	租税公課		0	0		△ 0
	負担金支出		50,000	25,000	50.0%	△ 25,000
	交際費		40,000	159,132	397.8%	▲ 119,132
	雑費		45,000	845,475	1878.8%	▲ 800,475
管理費			1,780,000	1,453,847	81.7%	△ 326,153
	給料手当		50,000	0	0.0%	△ 50,000
	雑給		200,000	444,800	222.4%	▲ 244,800
	福利厚生費		59,000	0	0.0%	△ 59,000
	会議費		150,000	101,000	67.3%	△ 49,000
	交際費		100,000	58,261	58.3%	△ 41,739
	旅費交通費		300,000	380,340	126.8%	▲ 80,340
	通信運搬費		100,000	65,030	65.0%	△ 34,970
	什器備品費		20,000	6,750	33.8%	△ 13,250
	消耗品費		10,000	32,902	329.0%	▲ 22,902
	印刷製本費		300,000	0	0.0%	△ 300,000
	広告宣伝費		0	63,000		▲ 63,000
	光熱水費		0	0		△ 0
	賃借料		150,000	0	0.0%	△ 150,000
	火災保険		0	0		△ 0
	諸謝金		0	0		△ 0
	租税公課		0	4,000		
	管理諸費		250,000	227,850	91.1%	△ 22,150
	負担金支出		0	0		△ 0
	寄付金支出		0	0		△ 0
	支払利息		0	0		△ 0
	雑費		91,000	69,914	76.8%	△ 21,086
予備費			1,000,000	0	0.0%	△ 1,000,000
その他の支出				20,000		▲ 20,000
当期支出合計 (C)			△ 9,095,000	6,982,269	76.8%	△ 2,112,731
当期収支差額 (A) - (C)			▲ 1,683,500	▲ 568,823	33.8%	▲ 1,114,677
次期繰越金収支差額 (B) - (C)			△ 2,133,646	△ 3,248,323	152.2%	▲ 1,114,677

会員状況 (5月2日水曜日現在)

北海道臨床工学技士会 平成18年度
 正会員 574名 新入会者 47名
 退会者 16名
 連絡不能者 2名
 復帰者 5名
 賛助会員 42社 賛助会員 37社
 賛助団体 5社

会費未納状況 ¥795,000

内訳 正会員

1年未納 98名 ¥490,000
 複数年未納 20名 ¥245,000

賛助会員

1年未納 4社 ¥40,000
 複数年未納 1社 ¥20,000

貸借対照表

2007/3/31現在

流動資産	資金①	流動負債	資金②¥892,345
	¥4,140,668		
	資金以外¥0	固定負債	固定負債¥0
	基本財産¥0		
固定資産	基本財産以外	正味財産	正味財産¥3,413,323
	¥165,000		

資金 ①-②

¥3,248,323

社団法人北海道臨床工学技士会学術委員会平成19年度事業計画(案)

	事業名	内容	開催期日	開催場所
	学術大会	会員の研究活動を発表する場を提供し、北海道における臨床工学技士の研究意欲増進を図る。 ・大会抄録を関係団体に配布する。	平成19年12月2日	札幌コンベンションセンター
	日本アフェレーシス学会認定講習会	日本アフェレーシス学会からの委託業務 ・委託金100,000円	未定	未定
生涯教育整備事業	血液浄化セミナー	臨床工学技士・看護師・各医療関係者を対象とした血液浄化に関する基礎的な知識の向上を支援する。 ・各分野に長けた医師・臨床工学技士・メーカーに講演を依頼する。 ・会費3,000円(事前登録2,000円)、学生2,000円、一般6,000円 ・定員150人程度	平成19年8～10月	札幌コンベンションセンターもしくは北大学術交流会館で検討中
	心電図セミナー	臨床工学技士・看護師・各医療関係者を対象とした心電図に関する基礎的な知識の向上を目的とする。 ・心電図に関する専門的な講師を依頼する ・会費4,000円、後援団体会員5,000円、一般6,000円、学生1,000円 ・定員200人程度	未定	札幌コンベンションセンターもしくは北大学術交流会館で検討中
	体外循環セミナー	臨床工学技士・看護師・各医療関係者を対象とした体外循環に関する基礎的な知識の向上を目的とする。 ・体外循環に関する専門的な講師を依頼する ・会費3,000円、学生2,000円、一般5,000円 ・定員200人程度	未定	未定

5~7月の予定表

下記に示すセミナー、勉強会等が開催されます。何かとご多忙の時期とは存じますが、皆様多数の参加をお願いいたします。開催概要、申込方法などは(社)北海道臨床工学技士会ホームページ(<http://hcea.umin.ac.jp>)をご覧ください。

5月25日(金)、26日(土)

「第34回日本血液浄化技術研究会
学術大会・総会」
会場 札幌コンベンションセンター

6月23日(土)

「第8回北海道急性血液浄化研究会」
会場 北海道厚生年金会館

6月24日(日)

「(社)北海道臨床工学技士会総会」
「医療機器安全管理責任者」に関する講演
会場 札幌市教育文化会館

7月7日(土)

「IABPに関するセミナー」
会場 北海道自治労会館 4F ホール

7月14日(土)

「北海道器材感染対策研究会」
会場 北海道自治労会館 4F ホール

各種セミナー盛會裡に終了!

1月28日開催の心電図セミナー、2月18日開催の医療安全セミナー、3月18日開催の体外循環基礎セミナーと、各種セミナーが年明け早々開催されました。初めての企画ということで不慣れな点などもありましたが、皆様の参加、ご協力のもと盛會裡に終わることが出来ました。この場を借りて御礼申し上げます。また、講師、シンポジストとしてご講演頂いた諸先生方にも篤く御礼申し上げます。



第1回医療安全セミナーの様子



第1回体外循環基礎セミナーの様子

RM ニュース

<呼吸器外れ筋ジス患者重体>

千葉県の病院で昨年10月、筋ジストロフィーで入院中の20代男性患者の人工呼吸器が外れ、意識不明の重体になったことが分かった。男性は現在も回復していない。同病院から通報を受けた四街道署は、業務上過失致傷の疑いもあるとみて、病院関係者から事情を聴いている。

病院によると、昨年10月27日午後9時ごろ、人工呼吸器とマスクをつなぐ管が外れ、男性や同室の患者3人がナースコールをした。看護師が駆け付けた際には、容体が急変していたという。

当時、病棟では看護師3人が勤務。午後9時ごろはナースコールが重なる時間帯で、別の部屋を回った後に駆け付けた。当日は男性の入浴日に当たり、管の付け替えをしたばかりだった。(2月6日:共同通信社)

<人工心臓の管外れ大量出血>

東京都の病院で今月1日、重い心臓病で集中治療室(ICU)に入院中だった10代後半の男性患者がベッドから転落し、装着していた補助人工心臓の管が抜けて大量出血する事故があったことが分かった。

男性は意識不明の重体。病院側は調査委員会を設置、管理ミス認め、家族に謝罪した。

同病院によると、男性は1月上旬に入院し、補助人工心臓をつけた。今月1日夜、鎮静剤の点滴を始めた10分後、看護師がドスンという音を聞いて駆け付けたところ、男性は床に落ち、心臓に挿入されていた補助人工心臓の脱血管が抜けて出血していた。

出血量は約3リットルに上り、すぐに蘇生(そせい)措置をしたが、男性は一時瞳孔が散大し、中枢神経に障害が生じていた。

また、事故翌日に補助人工心臓をつける再手術をした後も、人工呼吸器の作動が遅れるミスがあり、3、4分間にわたって低酸素状態になった。

ICUのベッドは転落防止柵付きだが、高さは不十分だった。主治医らは、男性が動かないように両手首をベッドに固定していた器具を事故前日に外したという。

(2月20日:共同通信社)

<呼吸器外れ、患者死亡>

福井県の病院で2月11日、脳神経外科に入院中の男性患者(80)が装着していた、人工呼吸器の一部が外れ、窒息死していたことが28日わかった。病院から連絡を受けた県警福井署は、故意に外された可能性は少ないとみて業務上過失致死容疑で捜査している。

調べや病院の話によると、2月11日午後5時ごろ、男性が入院している病室内で呼吸器の異状を知らせるアラームが鳴っているのに看護師が気付いた。男性に装着していた人工呼吸器が外れており、医師らが心臓マッサージなどの救命措置をしたが死亡。病院が同日、福井署に届け出た。男性はパーキンソン病で数年間、寝たきりの状態だったという。同署は呼吸器が外れた原因などを詳しく調べている。(3月1日:毎日新聞社)

<アラーム鳴らず治療遅れる>

名古屋市の病院は19日、心臓手術後に70代の患者が心室細動という不整脈を起こしたが、モニターのアラーム装置が作動しなかったため、病院側が約8分間、異常に気づかず不整脈の治療が遅れる医療事故があったと発表した。

患者は全身に酸素が供給されない状態が続き、現在も重体。病院はすでに、患者の家族に事情を説明、謝罪した。

外部の専門家らでつくる事故調査委員会を早期に設置し、原因を調べる。

病院によると、別の病院で治療を受けていた患者は、心不全と腎不全による重篤な状態で名大病院に搬送され、2月下旬に手術を受けた。

集中治療室(ICU)で術後管理を受けたが、約1週間後の3月上旬に心室細動を起こした際、アラームが鳴らなかった。看護師がモニター画面の波動を見て8分後に異常に気づき、心臓マッサージなどの緊急措置を取ったという。

病院はモニターを継続して使用。「異常の原因は不明。その後は正常に作動しており、メーカーも同様のトラブルはほかに起きていないとしている」と説明した。

(3月20日:共同通信社)

<ミニカーの火花で出火か

高酸素濃度で一気に燃焼>

佐賀県の病院で昨年11月、入院していた女兒(10)が大やけどを負ったぼやは、女兒が遊んでいたゼンマ

イ式ミニカーから出た火花が引き起こしたとみられることが4日、佐賀県警の調べで分かった。治療のため女兒周辺の酸素濃度が高い状態になっており、県警は火花がほこりなどに引火し、一気に燃え上がったと分析している。ぼやは、11月22日朝に西病棟2階の病室で発生、ベッドや毛布が焼けた。女兒は当時、あおむけに寝て、酸素濃度の高い気体を顔に直接吹き付け吸入する、ぜんそくなどの治療を受けていた。女兒にはほかに障害があり寝たきりの状態で、会話もできないために助けを呼べず、頭や手足に重いやけどを負った。

しかし(1)同じ病室に入院している少女が火をつけたとは考えられず、第3者の侵入も考えにくい(2)治療機器やコードから漏電した可能性は低い(3)ライターやマッチは室内に無く、ほかに火の気もない?ことなどから、出火原因の特定は難航。

そこで県警は、女兒が日ごろから手でミニカーのタイヤを回す遊びをしていたという病院関係者の証言に着目。出火時もミニカーが女兒の近くにあったことも分かった。

県警はこれまで複数回の再現実験を実施。燃え残った毛布の分析なども併せ、タイヤの回転で出る火花でも、周囲が酸素濃度の高い状態で、ほこりなどに引火すれば急激な出火につながり得るとの結論に達した。(4月5日:共同通信社)

<1メートル以内に近づかないで

総務省がタグリーダーで>

総務省は24日、コンテナ用のICタグ(電子荷札)を読み取る据え置き型の高出力読み取り機(タグリーダー)の半径1メートル以内に心臓ペースメーカー装着者は近づかないよう注意喚起した。

タグリーダーが出す電波が、75センチ離れた場所でも心臓ペースメーカーなど埋め込み型医療機器に影響を与えることが判明したため。同省は、電波が医療機器に及ぼす影響を防止するための指針に「半径1メートル以内に近づかないようにする」ことなどを追加した。

据え置き型タグリーダーは、倉庫でコンテナなどに張り付けた電子荷札を、5メートル離れた場所からでも読み取れるシステム。国内に200-300台あり、今後も普及が見込まれるという。

(4月25日:共同通信社)

経験と実績から生まれたME機器管理システム



詳しくはネットで ▶▶▶ www.hosma.net

株式会社ムトウテクノス 札幌市中央区北2条西17丁目1-2 TEL: 011-644-6400



NIKKISO
MODEL **DAD[®]-50** Dドライ溶解装置

日機装株式会社 医療機器カンパニー www.nikkiso.co.jp

札幌支社 〒060-0061 北海道札幌市中央区南一条西11-327 王子不動産札幌ビル
TEL 011-261-5561 FAX 011-251-8820

北見営業所 〒090-0051 北海道北見市高平栄町1-11-34 アクティブウェルズ211 番部2号室
TEL 0157-22-5811 FAX 0157-22-5722



エスポーシリンジ

ESPO

ヒト エリスロポエチン製剤
生物由来製品、劇薬、指定医薬品、処方せん医薬品
(注意-医師等の処方せんにより使用すること)

エスポ[®]注射液
750・1500・3000 シリンジ

薬価基準収載 一般名: エポエチナルファ(遺伝子組換え)

2006年5月作成

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等につきましては添付文書をご参照ください。

製造販売元・資料請求先 **麒麟麦酒株式会社**
〒150-8011 東京都渋谷区神宮前6-26-1 <http://www.Kirinsmile.com/>

'TORAY'

「モイストタイプ」

透析は新たなStageへ

トレライトCS

ポリスルホン製中空糸型透析器

IV型

特長

- ① 優れた除去性能
- ② ドライタイプと同等の取扱性
- ③ 安全性と環境への配慮

販売業者 **東レ・メディカル株式会社**
東京都墨田区錦糸一丁目2番1号 アルカセントラル21F 〒130-0013

製造販売業者 **東レ株式会社**
人工臓器事業部
東京都中央区日本橋町二丁目1番1号 〒103-8666

「すべては患者様の満足のために」

APS-SA Series

優れた生体適合性と
高い溶質除去能を実現した
ポリスルホン膜のスタンダード

旭化成ファイバー人工臓器 APS
承認番号 204006ZZ0068R000 機能分類IV型

Vitabrant[®]
VPS-HA series

優れた低分子蛋白質白除去能を持つ
ビタミンE 固定化ポリスルホン
ダイライザー

旭化成フロン
承認番号 210008ZZ00295000 機能分類IV型

Bio Harmony[®] 透析医療のハーモニイズメーション

旭化成メディカル株式会社 <http://www.asehikasei-medical.co.jp>
〒101-8482 東京都千代田区神田美土代町9-1 TEL 03(3)25917729 札幌営業所/〒060-0002 札幌市中央区北2条西1-11(マイト札幌ビル) TEL 011(2)6115540

透析事業部 東日本営業部

カワスミは透析治療をサポートしています。

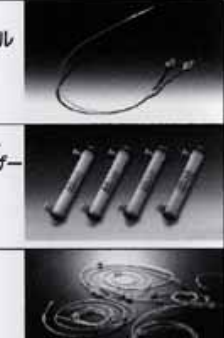
透析患者さん一人ひとりの体質や症状を考慮、
幅広いニーズに適切に対応する。
カワスミの透析製品パリエーション。
カワスミは透析治療をサポートしてまいります。

川澄化学工業株式会社 本社 〒140-8555 東京都品川区南大井3-28-15 TEL (03)3763-1172
<http://www.kawasumi.jp>

PTA/バルーンカテーテル
K-フローバルーン カテーテル
医療機器承認番号:
214008ZZ005000000

ハイフラックスダイライザー
フリージアスダイライザー
PS-MW-UW-H-N
医療機器承認番号:
205008ZZ00516000

人工臓器用血液回路
カーミライン
医療機器承認番号:
162008ZZ00522000





蛋白分解酵素阻害剤 (メシル酸ナファモスタット)

創薬、指定医薬品、処方せん医薬品[※]

創薬、指定医薬品、処方せん医薬品[※]

注射用 **フサン[®] 10**

注射用 **フサン[®] 50**

FUTHAN[®] 10 INJ. [薬価基準収載]

FUTHAN[®] 50 INJ. [薬価基準収載]

注) 注意—医師等の処方せんにより使用すること。

※注射用フサン10と注射用フサン50では効能又は効果が異なります。効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む使用上の注意等については、製品添付文書をご参照ください。

製造販売元 **鳥居薬品株式会社**
〒103-8439 東京都中央区日本橋本町3-4-1

資料請求先 **鳥居薬品株式会社 お客様相談室**
TEL 0120-316-834 FAX 0120-797-335 2007年5月作成



透析医療施設の
透析水、透析液のろ過から培養開始までわずか**3分!**

メンブランフィルター法
Milliflex[®] システム

Milliflexシステムは、メンブランフィルター法による生菌数試験を行いたいお客様に最適なシステムです。

Millipore および Milliflex は、Millipore Corporation の登録商標です。

製造元 **MILLIPORE 日本ミリポア株式会社**
バイオプロセス事業本部
〒106-0073 東京都港区三田1-4-28三田国寿ビルディング
TEL 0120-013-690 FAX 03-5442-9737
<http://www.millipore.com/mihon>

販売元 **扶桑薬品工業株式会社**
〒536-8523 大阪府城東区森之宮二丁目 3番11号
TEL 06-6969-1131 FAX 06-6969-2341
<http://www.fuso-pharm.co.jp>

AJINOMOTO.

酢酸ゼロを
すべての患者さまに

国内初! 国内初! 国内初!
人工腎臓用透析液
カーボスター[®] 透析剤 L
カーボスター[®] 透析剤 M
人工腎臓透析用粉末製剤
カーボスター[®] 透析剤 P
CARBOSTAR

Bicarbonate **100%**
Acetate **0%**

近日発売

※「効能又は効果」、「用法及び用量」、「使用上の注意」等については製品添付文書をご参照ください。

製造 (資料請求先) **味の素ファルマ株式会社** 〒104-8315 東京都中央区日本橋一丁目15番1号
製造販売 **味の素株式会社** 〒104-8315 東京都中央区日本橋一丁目15番1号

AJINOMOTO.

処方せん医薬品[※] 透析ろ過型人工腎臓用透析液
バイフィル[®]-S
●薬価基準収載
注) 注意—医師等の処方せんにより使用すること

処方せん医薬品[※] 透析ろ過型人工腎臓用補充液
バイフィル[®]
専用炭酸水素ナトリウム補充液
●薬価基準収載
注) 注意—医師等の処方せんにより使用すること

国内初の AFB用製剤
Acetate free Biofiltration

AFB: アセテートフリーバイオフィльтраーション

★「効能・効果」、「用法・用量」、「警告」、「禁忌を含む使用上の注意」等詳細は製品添付文書をご参照ください。

発売 (資料請求先) **味の素ファルマ株式会社** 〒104-8315 東京都中央区日本橋一丁目15番1号
製造販売 **味の素株式会社** 〒104-8315 東京都中央区日本橋一丁目15番1号

北海道工業大学工学部 医療福祉工学科

(平成 20 年 4 月から、医療工学部医療福祉工学科に改組予定)

北海道臨床工学技士会ニュース

広報担当 仁友会 北彩都病院 臨床工学科 石川幸広
旭川赤十字病院 臨床工学課 脇田邦彦

編集委員 旭川医科大学附属病院 臨床工学室 宗万孝次
旭川赤十字病院 臨床工学課 奥山幸典
市立旭川病院 臨床工学室 窪田将司

印刷

岡本印刷株式会社
札幌市北区新川西 2 条 1 丁目
3 番 2 1 号
011-766-2551